

別紙

## 審 査 基 準

### (1) 各評価の配点

評価区分	評価項目及び評価基準		配点
	評価項目	評価基準	
技術評価	消防救急デジタル無線更新の基本事項について	業務に関する総合的な理解度が高く、無理のないスケジュールの場合に優位に評価する。	100
	各装置の機能について	消防救急デジタル無線の機能、活動力を向上させることができ期待できる提案の場合に優位に評価する。	70
	信頼性・安定性について	消防救急デジタル無線の安定稼働及び冗長化、障害発生時における安定稼働が期待できる場合に優位に評価する。	40
	保守について	安定稼働に必要なリスク対策、保守費用の低減化が期待できる場合に優位に評価する。	120
	追加提案について	要求水準書に記載されていないが、業務効率化や強化が期待できる場合に優位に評価する。	70
	小 計		400
価格評価	見積書に記載された構築費（構成業務分を含む。）の合計金額をもとに算出する。		100
	合 計		500

### (2) 価格評価の算出方法

「価格評価」は、見積書に記載された構築費（構成業務分を含む。）の合計金額をもとに算出する。

#### 価格評価の算出

$$\text{価格評価} = 100 \text{ 点} \times \left[ 1 - \frac{\text{構築費（構成業務分を含む。）の合計金額}}{\text{構築費（構成業務分を含む。）の提案上限}} \right]$$

金額の合計は、小数点以下第2位を四捨五入し第1位まで算出。

本業務に係る費用が予算限度額（消費税及び地方消費税を含む。）を上回った場合は、審査対象外とする。